

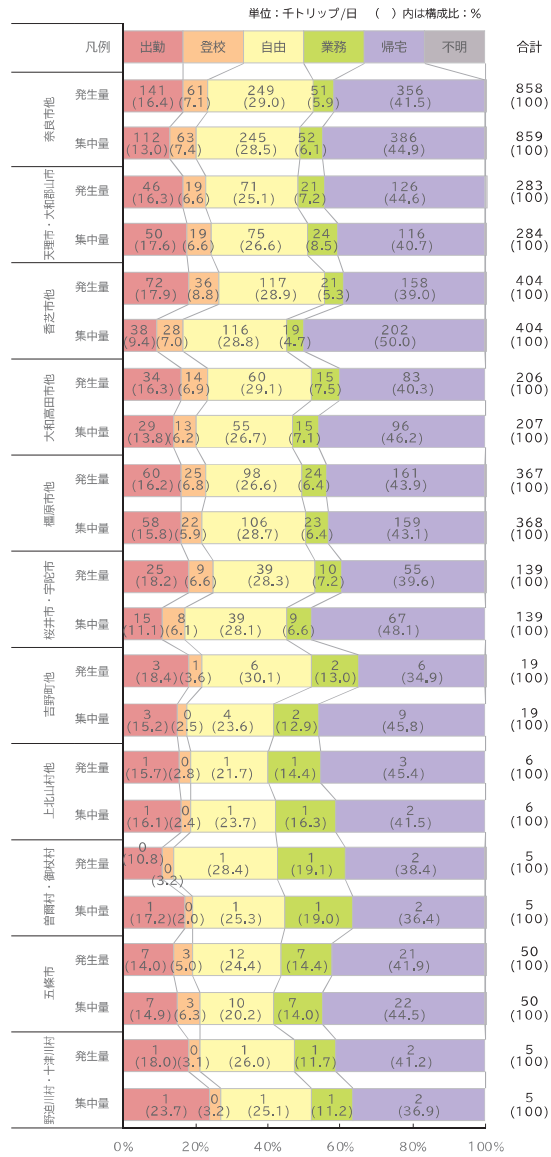
地域の人の動き (2/4)

3 平日の発生・集中量の目的構成

●中ゾーン別の発生量・集中量の目的構成を見ると、大半の地域で出勤目的の発生量が集中量を上回っており(帰宅目的の集中量が発生量を上回っており)、ベッドタウン的な性格を帯びた地域が多いと言えます。特に、香芝市他、桜井市・宇陀市のエリアでその傾向が顕著になっています。

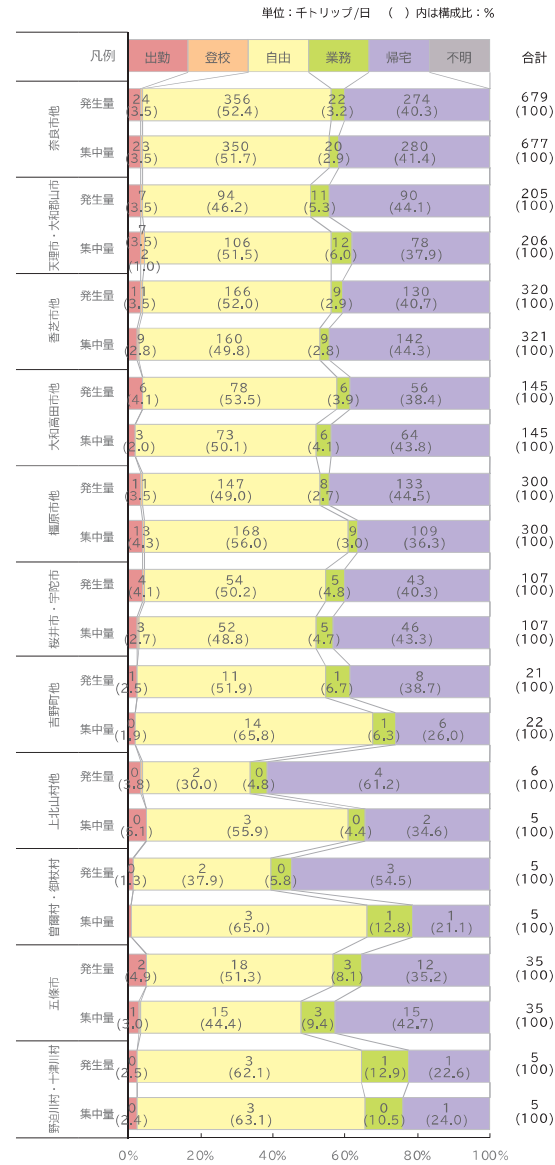
中ゾーンの区分	
中ゾーン	市町村
奈良市他	奈良市
	生駒市
	山添村
天理市・大和郡山市	大和郡山市
	天理市
香芝市他	香芝市
	平群町
	三郷町
	斑鳩町
	安堵町
	上牧町
	王寺町
広陵町	
大和高田市他	大和高田市
	御所市
橿原市他	橿原市
	川西町
	三宅町
	田原本町
上北山村他	高取町
	明日香村
	大淀町
	大淀町
桜井市・宇陀市	桜井市
	宇陀市
吉野町他	吉野町
	下市町
	黒滝村
上北山村他	天川村
	下北山村
	上北山村
曾爾村・御杖村	川上村
	東吉野村
	曾爾村
	御杖村
五條市	五條市
	野迫川村
	野迫川村
	十津川村

図15 平日の中ゾーン別発生・集中量の目的構成(令和3年)



資料:第6回近畿圏パーソントリップ調査

図16 休日の中ゾーン別発生・集中量の目的構成(令和3年)



資料:第6回近畿圏パーソントリップ調査

4 休日の発生・集中量の目的構成

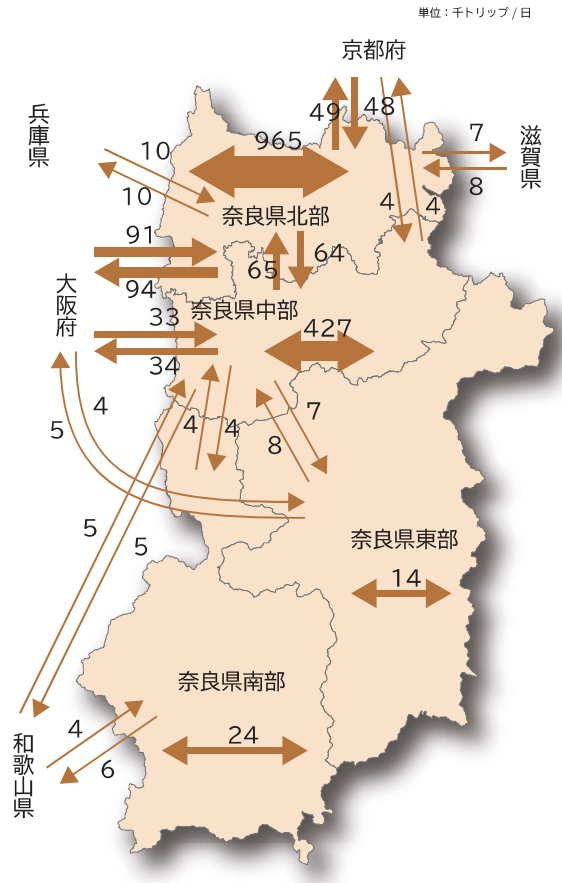
●休日の発生量・集中量の目的構成は、天理市・大和郡山市、橿原市他、吉野町他、上北山村他、曾爾村・御杖村は自由目的(買物、食事、観光など)の集中量が発生量を5ポイント以上上回っており、他地域からの自由目的の流入型の地域といえます。

地域の中の動き (4/4)

6 休日の地域間流動

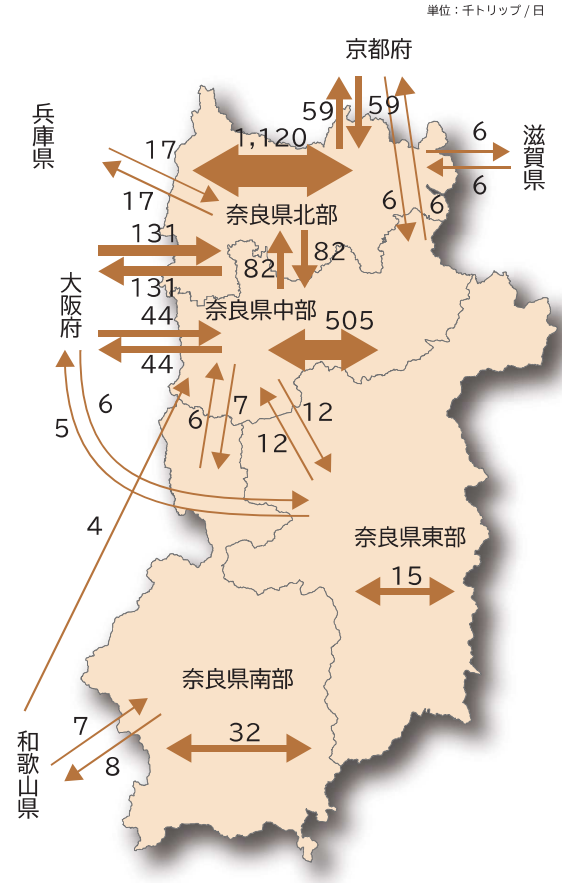
- 休日の流動でも平日同様、大ゾーン内々が大部分を占めています。
- ほぼすべての地域間流動で、平日と比べて流動量が少なくなっています。
- 平成22年からは、奈良県北部・中部への流動や大阪府・京都府への流動で、特に流動量が減少しています。

図19 休日の大ゾーン間流動(令和3年)



注) 4千トリップ/日以上地域間を表示
資料: 第6回近畿圏パーソントリップ調査

図20 休日の大ゾーン間流動(平成22年)



注) 4千トリップ/日以上地域間を表示
資料: 第5回近畿圏パーソントリップ調査

大ゾーンの区分

大ゾーン	市町村
奈良県北部	奈良市
	生駒市
	山添村
	大和郡山市
	天理市
	香芝市
	平群町
	三郷町
	斑鳩町
	安堵町
	上牧町
	王寺町
	広陵町
	河合町
奈良県中部	大和高田市
	御所市
	葛城市
	橿原市
	川西町
	三宅町
	田原本町
	高取町
	明日香村
	大淀町
奈良県東部	桜井市
	宇陀市
	吉野町
	下市町
	黒滝村
	天川村
奈良県南部	下北山村
	上北山村
	川上村
	東吉野村
	曾爾村
	御杖村
五條市	
野迫川村	
十津川村	